



「サステナブルファイナンスに関する東京ダイアログ」

イベントの概要と趣旨

日本が議長国を務める2019年G20サミットに際して、サステナブルファイナンスに関する様々なステークホルダーが参加するオープンダイアログを開催します。

健全な地球は持続可能なすべての経済活動および社会的な活動のための必要条件であり、中でも気候は他の環境条件の間でも根本的な要素であるにもかかわらず、今日、その基盤が大きく揺らいでいます。一方で、気候目標や持続可能な開発目標(SDGs)は今日のビジネス環境における真のゲームチェンジャーであり、民間部門は気候変動への取り組みが大きなビジネスチャンスをもたらすことをすでによく認識しています。

本会議は、民間部門が主導して開催するものですが、日本政府の関連省庁および国際機関の支援を得て、日本におけるサステナブルファイナンスへの取り組みが本格化するきっかけとなることを期待しています。

- 日時: 2019年6月3日(月) 9:00-18:00 (開場 8:30)
- 会場: 国際文化会館 (<https://www.i-house.or.jp/>)
〒106-0032 東京都港区六本木 5-11-16 電話:03-3470-4611(代)
- 定員: 140名(招待者限定)
- 言語: 英語・日本語(同時通訳あり)
- 主催機関: 気候変動イニシアティブ(JCI)、国連環境計画金融イニシアティブ(UNEP FI)
- 後援機関: 金融庁・環境省・外務省(予定)
- 参加対象: JCI署名機関、UNEP FI署名機関をはじめとする金融機関、産業界、政府、国際機関、地方公共団体、市民社会、学術機関および研究機関、報道機関の関係者など

プログラム

午前の部 (9:00-12:30)

- 9:00 - 9:10 **主催者挨拶** (10分)
- 末吉 竹二郎 UNEP FI アジア太平洋地域特別顧問/気候変動イニシアティブ代表
- 9:10 - 9:15 **特別ビデオメッセージ** (5分)
- マーク・カーニー(英中央銀行総裁)
- 9:15 - 9:30 **来賓挨拶** (15分)
- 勝俣 孝明 環境大臣政務官
 - 金融庁(調整中)
 - 鈴木 秀生 地球規模課題審議官[大使]
- 9:30 - 9:50 **記念講演1** (20分):
1. 山折 哲雄 宗教学者 「日本の自然観」
- 9:50 - 9:55 **特別ビデオメッセージ** (5分)
- クリスティアナ・フィゲレス女史(ミッション 2020 事務局代表)
- 9:55 - 10:10 **記念講演2** (15分):
2. OECD (調整中)
- 10:10 - 10:30 **休憩** (20分)
- 10:30 - 10:40 **特別ゲストスピーチ** (10分): 小池 百合子 東京都知事 (予定)
- 10:40 - 11:20 **日中欧 金融行政とサステナビリティに関する対話** (40分):
「金融行政とサステナビリティ:今、なぜ、サステナブル金融か?」
3. 池田 賢志 金融庁チーフ・サステナブルファイナンス・オフィサー
 4. 王清容 中国銀行業監督管理委員会 政策研究局ディレクター (予定)
 5. エリック・アッシュャー UNEP FI 代表

11:20 - 12:30 **ハイレベルパネルセッション(70分):「社会とサステナビリティ:今、なぜ、サステナブル金融か？」**

21世紀社会をリードするのはパリ協定とSDGsと言われている。その目指すところは持続可能な社会である。では、その実現には、今、金融に必要な変革はなにか。このセッションでは、様々なステークホルダーからハイレベルのスピーカーを招き、課題認識の共有を目指す。気候変動に焦点を当てつつも、その他の環境的、社会的および経済的課題も視野に、パリ協定およびSDGsと整合する金融を幅広く探る。

6. ロバート・ヤングマン OECD 環境局 グリーンファイナンスアンドインベストメント チームリーダー
7. ステファン・ノラン 国連環境計画 持続可能な金融センターイニシアティブ(FC4S) マネジング・ディレクター
8. ポール・ディキンソン CDP エグゼクティブチエア
9. 末廣 孝信 21世紀金融行動原則共同座長 三井住友フィナンシャルグループ 企画部サステナビリティ推進室 室長
10. 小森 純子 東京海上日動火災保険株式会社 経営企画部 CSR室長
11. 進行: 高田 英樹 Green Finance Network Japan 事務局長/財務省

午後の部 (13:30-18:00)

13:30 - 13:35 **特別ビデオメッセージ3: (5分)**

- 調整中(米国)

13:35 - 13:50 **記念講演3: (15分)**

12. パヴァン・スクデフ WWF インターナショナル総裁

13:50 - 15:00 **パネルセッション1: 「サステナブルファイナンスと金融3原則」(70分)**

今年9月にニューヨークで開かれる国連総会で「責任銀行原則(PRB)」が正式公表されると、投資(PRI)、保険(PSI)、銀行(PRB)の三業種の国際イニシアティブが揃うことになる。これら3つの原則が今後サステナブルファイナンスの推進にあたってどのようなコラボレーションが可能になるのか議論を進める。

13. サシャ・ベスリク ノルディア・グループ サステナブルファイナンス ヘッド
14. 浦嶋裕子 MS&AD インシュアランスグループホールディングス 総合企画部 サステナビリティ推進室 課長
15. パタゴニア・ジャパン

16. 松原 稔 21世紀金融行動原則運用ワーキング・グループ座長 りそな銀行アセットマネジメント部
17. 進行: ジャッキー・ジョンソン IAG グループ・エグゼクティブ ピープル・パフォーマンス・レピュテーション

15:00 - 16:20

パネルセッション2: 「パリ協定が生み出す新たなビジネスチャンス」(80分)

パリ協定はビジネスと金融にとってリスクだけではない。新たなビジネスチャンスをもたらす。世界では、ゼロエミッションの前倒しなど様々な取り組みが始まっており、この流れにどう乗っていくのかがビジネスにとって死活問題になってきた。このセッションでは、この新たな成長機会にどう取り組むべきか、実務的視点からの議論を進める。

18. 阿部 哲嗣 株式会社 リコー サステナビリティ推進本部 社会環境室 室長
19. 川戸健司 自然電力株式会社 代表取締役
20. 鈴木 人司 日本労働組合総連合会(連合) 社会政策局次長
21. 越川 志穂 損害保険ジャパン日本興亜株式会社 CSR 室長
22. レムコ・フィッシャー UNEP FI 気候変動担当
23. 進行: 石田雅也 公益財団法人 自然エネルギー財団 ビジネスグループマネージャー

16:20 - 16:35

休憩(15分)

16:35 - 17:45

パネルセッション3: 「SDGsが求めるポジティブインパクト」(70分)

このセッションでは、ビジネスおよび金融がSDGsの達成に貢献するためのポジティブインパクトの概念、定義、原則、およびフレームワークを紹介し、3つの側面(環境的、社会的、経済的)からみた持続可能な開発のビジネスケースを考える。また、「責任銀行原則」を実施する上でも重要となる「ポジティブインパクト」についても言及する。

24. ピエール・ルソー BNPパリバ サステナブルビジネス上級戦略顧問
25. 金井 司 三井住友トラスト・ホールディングス 株式会社 フェロー役員 兼チーフ・サステナビリティ・オフィサー
26. 小林 英樹 ジャパン リアルエステイト アセット マネジメント株式会社 ESG 推進室長
27. 小島麻理 富士フイルムホールディングス(株) 経営企画部 CSRグループ マネージャー
28. 進行: カリーン・アブ UNEP FI ポジティブインパクト担当

17:45 - 18:00

総括および閉会挨拶 (15分)

18:00 - 19:30

カクテル・レセプション